

第 54 回 運営協議会

平成30年5月23日

林業・木材製造業労働災害防止協会愛媛県支部

運 営 協 議 会 次 第

日時：平成30年5月23日（水） 16：30～

場所：松山市一番町1-13

国際ホテル松山 南館 1 F 鳳凰の間

- 1 開会のことば
- 2 支部長挨拶
- 3 来賓挨拶
- 4 議長選出
- 5 議案審議
第1号議案 平成29年度事業報告・収支決算及び剰余金処分案について
第2号議案 平成30年度事業計画案及び収支予算案について
その他
- 6 閉会のことば

平成29年度 事業報告

平成29年度は、林災防本部の指導のもと、死亡労働災害の撲滅を強力に推進し、事業場に対する労働安全衛生に関する普及啓蒙、現地指導等の活動及び実践的なリスクアセスメントをテーマとした集団指導会を実施した。特に、愛媛県内では平成28年度に引き続き、29年度も死亡労働災害が発生したことから、再発防止対策に取り組んだ。

また、愛媛労働局の登録教習機関として林材業を主体とした技能講習や各種の特別教育講習を実施し、林材業労働者の安全衛生意識の確保向上に努めた。

このほか、振動障害予防対策として、チェーンソー等を使用する労働者に対し、林業巡回特殊健康診断の実施及び未受診労働者等への受診勧奨を実施するなど次に掲げる事業を実施した。

1 実践的なリスクアセスメント導入のための集団指導会

平成27年度から、林業において、また、平成28年度からは木材製造業においても事業体の事業主、安全管理担当者及び現場作業班班長等を対象として、実践的なリスクアセスメント導入を図る安全教育を実施している。

今年度は、林業・木材製造業における集団指導会を次のとおり開催した。

・林業	平成29年6月7日	会場：住友林業(株)新居浜山林事業所	人数	61人
・林業	平成29年6月28日	会場：ホテルサンパール	人数	28人
・林業	平成29年7月25日	会場：愛媛県林業会館	人数	48人
・木材製造業	平成29年7月24日	会場：鶴居産業(株)本社工場	人数	27人
・木材製造業	平成29年8月3日	会場：八幡浜官材協同組合	人数	20人
・木材製造業	平成29年9月6日	会場：新居浜ものづくり産業振興センター	人数	17人

2 技能講習及び安全衛生教育等講習

労働安全衛生法に基づく「はい作業主任者」、「木材加工用機械作業主任者」の技能講習をはじめ、各種の特別教育、安全衛生教育の講習を実施した。

なお、今年度から「チェーンソーを用いて行う伐木等の業務」安全衛生教育を新設し、災害頻度の高いチェーンソー従事者に対する再教育を実施した。

区 分		回数	修了者数
技能講習	はい作業主任者	4	1 2 6
	木材加工用機械作業主任者	1	1 8
特別教育	伐木等の業務	5	1 5 0
	小型建設機械運転業務	1	2 6
	機械集材装置の運転業務	1	2 3
	車両系林業機械の運転業務	6	2 2 7
安全衛生教育	刈払機取扱作業者	9	2 6 8
	チェーンソーを用いて行う伐木等の業務	2	2 7
	造林作業指揮者	1	1 6
	荷役運搬機械によるはい作業従事者	1	4 0
計		3 1	9 2 1

3 振動障害の予防対策

チェーンソー等を取り扱う労働者の振動障害対策は、国が健診費の一部を助成する林業巡回特殊健康診断事業（なお、一人親方等は、林業労働災害防止プロジェクト事業の特殊健康診断により実施。）で実施している。当支部においては、従来どおり、愛媛労災病院に健診委託して実施した。

今年度は、事業場及び未受診労働者に対する受診指導、勧奨等を行い受診率の向上に努め、県下7会場（松山流域森林組合、久万広域森林組合、愛媛労災病院、いしづち森林組合、鬼北町保健センター、西予市森林組合、大洲市森林組合）で平成29年12月1日から同年12月15日までの間に実施し、381人（一人親方50人、雇用労働者331人）が受診した。

4 林材業労働災害防止計画（5カ年計画）の目標達成に向けた取り組みの実施

- ① 林材業労災防止専門調査員及び安全管理士等の専門家を活用し、実践的なリスクアセスメント導入のための集団指導会や各種安全講習会を通して、業界団体に対し労働災害防止のための指導・援助を行い、林材業における労働安全衛生水準の向上を図った。
- ② 事業体に対し、林災防本部で作成した「今日の作業ポイント」カードや「自主点検表チェックリスト」及び「平成29年上半期における労働災害の発生状況及び特徴と対策」等を安全衛生教育講習や各種会議を通じて配布・説明するなど注意喚起に努めた。
- ③ 林業労働災害防止プロジェクト事業を活用して、安全衛生指導員10名による事業場への巡回指導を実施し、安全管理体制の充実、作業手順の遵守、労働災害防止対策の周知・徹底を図った。

(平成29年6月～平成30年3月 計100回)

- ④ 愛媛労働局、愛媛森林管理署等と連携し、合同安全パトロールの実施や安全講習会を開催し、労働災害防止対策の周知・徹底を図った。

5 労働安全衛生大会

労働安全に功績のあった安全指導員等を表彰するとともに、労働安全衛生の意識高揚を図る労働災害防止大会に参加し、労働災害の撲滅への決意を新たにした。

平成29年度愛媛産業安全衛生大会

- ・開催日 平成29年10月26日
- ・開催場所 松山市総合コミュニティセンター
- ・受賞者 愛媛労働災害防止団体協議会会長賞
松本茂雄 (西予地区安全衛生指導員)

第54回全国林材業労働災害防止大会

- ・開催日 平成29年10月12日
- ・開催場所 びわ湖ホール(滋賀県大津市)
- ・受賞者 感謝状
井関和彦 (前支部長)
功績賞
戸田正和 (林材業労災防止協会特定専門調査員)

第76回全国産業安全衛生大会

- ・開催日 平成29年11月8日
- ・開催場所 ワールド記念ホール(兵庫県神戸市)
- ・受賞者 緑十字賞
西山一郎 (講習講師)

平成 29 年度年間行事

	年 月 日	場 所	内 容	担 当
1	H29. 4. 12 ~13	東温市	伐木等の業務特別教育(19名)	鋤先業務部長
2	H29. 4. 13	松山市	H28 年度会計監査	全員
3	H29. 4. 26	松山市	理事会	全員
4	H29. 5. 10	東温市	刈払機取扱作業者安全衛生教育(36名)	鋤先業務部長
5	H29. 5. 30	松山市	H29 年度チェーンソー取扱作業指導員連絡会議	鋤先業務部長
6	H29. 5. 31	松山市	H29 年度愛媛労災防止団体協議会通常総会	鋤先業務部長
7	H29. 5. 23	松山市	第 53 回運営協議会	全員
8	H29. 5. 24 ~25	東温市	はい作業主任者技能講習(31名)	鋤先業務部長
9	H29. 6. 1 ~2	東京都	林業業労働災害防止協会第 56 回通常総代会	小倉支部長他
10	H29. 6. 7	新居浜市	林業リスクアセスメント集団指導会 (61名)	鋤先業務部長
11	H29. 6. 13	東温市	小型車輛系建機運転業務特別教育 (26名)	鋤先業務部長
12	H29. 6. 14 ~15	東温市	伐木等の業務特別教育(45名)	鋤先業務部長
13	H29. 6. 16	東温市	刈払機取扱作業者安全衛生教育(64名)	鋤先業務部長
14	H29. 6. 22 ~23	東京都	H29 年度林災防全国支部事務局長会議	鋤先業務部長
15	H29. 6. 28	愛南町	林業リスクアセスメント集団指導会 (28名)	鋤先業務部長
16	H29. 7. 3	松山市	H29 年度安全衛生に係る愛媛労働局長表彰式	鋤先業務部長
17	H29. 7. 5	松山市	林業リスクアセスメント集団指導会 (48名)	鋤先業務部長
18	H29. 7. 13	西条市	刈払機取扱作業者安全衛生教育(27名)	鋤先業務部長
19	H29. 7. 19 ~20	東温市	車両系木材伐出機械の業務特別教育 (47名)	鋤先業務部長
20	H29. 7. 24	松山市	木材製造業リスクアセスメント集団指導会 (20名)	鋤先業務部長
21	H29. 7. 26 ~27	東温市	伐木等の業務特別教育(24名)	鋤先業務部長
22	H29. 7. 28	東温市	刈払機取扱作業者安全衛生教育(16名)	鋤先業務部長
23	H29. 8. 2	久万高原町	機械集材装置運転業務特別教育実技 (23名)	鋤先業務部長
24	H29. 8. 3	大洲市	木材製造業リスクアセスメント集団指導会 (19名)	鋤先業務部長
25	H29. 8. 4	東温市	機械集材装置の運転の業務特別教育 (23名)	鋤先業務部長
26	H29. 8. 8	久万高原町	林業労働災害防止等説明会	鋤先業務部長
27	H29. 8. 9	久万高原町	車両系木材伐出機械業務特別教育 (11名)	鋤先業務部長
28	H29. 8. 18	東温市	チェーンソー伐木等業務従事者安全衛生教育 (12名)	鋤先業務部長
29	H29. 8. 22	東温市	荷役運搬機械等はい作業安全衛生教育 (40名)	鋤先業務部長
30	H29. 8. 30 ~31	東温市	はい作業主任者技能講習(43名)	鋤先業務部長
31	H29. 9. 1	東温市	造林作業指揮者安全衛生教育 (16名)	鋤先業務部長
32	H29. 9. 6	新居浜市	木材製造業リスクアセスメント集団指導会 (16名)	鋤先業務部長
33	H29. 9. 14	新居浜市	刈払機取扱作業者安全衛生教育 (22名)	鋤先業務部長

平成 29 年度年間行事

	年 月 日	場 所	内 容	担 当
34	H29. 9. 27	松山市	H29 年度労働災害防止に係る連絡協議会	鋤先業務部長
35	H29. 9. 28	今治市	刈払機取扱作業安全衛生教育(26名)	鋤先業務部長
36	H29. 10. 26	松山市	H29 年度愛媛産業安全衛生大会	三好専務他
37	H29. 10. 12 ~13	大津市	第 53 回全国林材業労働災害防止大会	小倉支部長他
38	H29. 10. 18 ~12	東温市	伐木等の業務特別教育(30名)	鋤先業務部長
39	H29. 10. 20	東温市	刈払機取扱作業安全衛生教育(26名)	鋤先業務部長
40	H29. 11. 1 ~2	鳥取市	H29 年度中国・四国ブロック林材業安全管理推進会議	鋤先業務部長
41	H29. 11. 7 ~8	神戸市	第 7 6 回全国産業安全大会	鋤先業務部長
42	H29. 11. 9 ~10	東温市	木材加工作業主任者技能講習(18名)	鋤先業務部長
43	H29. 11. 13	伊予市	刈払機取扱作業安全衛生教育(29名)	鋤先業務部長
44	H29. 11. 15 ~16	東温市	はい作業主任者技能講習(37名)	鋤先業務部長
45	H29. 11. 20	久万高原町	車両系木材伐出機械業務特別教育実技(16名)	鋤先業務部長
46	H29. 11. 22	西予市	車両系木材伐出機械業務特別教育実技(25名)	鋤先業務部長
47	H29. 11. 27	新居浜市	住友林業第 2 回安全講習会	鋤先業務部長
48	H29. 11. 28	宇和島市	愛媛森林管理署、労働基準監督署合同安全パトロール	鋤先業務部長
49	H29. 12. 1	新居浜市	H29 年林業巡回特殊健康診断(10名)	鋤先業務部長
50	H29. 12. 1	西条市	H29 年林業巡回特殊健康診断(25名)	鋤先業務部長
51	H29. 12. 5	四国中央市	刈払機取扱作業安全衛生教育(22名)	鋤先業務部長
52	H29. 12. 6	西予市	H29 年林業巡回特殊健康診断(41名)	鋤先業務部長
53	H29. 12. 7	鬼北町	H29 年林業巡回特殊健康診断(91名)	鋤先業務部長
54	H29. 12. 8	大洲市	H29 年林業巡回特殊健康診断(101名)	鋤先業務部長
55	H29. 12. 13 ・22	東温市	車両系木材伐出機械の業務に係る特別教育(25名)	鋤先業務部長
56	H29. 12. 14	東温市	H29 年林業巡回特殊健康診断(60名)	鋤先業務部長
57	H29. 12. 15	久万高原町	H29 年林業巡回特殊健康診断(53名)	鋤先業務部長
58	H29. 12. 18	松山市	H29 年度登録教習機関連絡会議	鋤先業務部長
59	H29. 12. 25	西予市	労働基準監督署合同安全パトロール	鋤先業務部長
60	H30. 1. 17 ~18	東温市	伐木等の業務特別教育(32名)	鋤先業務部長
61	H30. 1. 24 ~25	東温市	はい作業主任者技能講習(15名)	鋤先業務部長
62	H30. 1. 29	松山市	H29 年度第 2 回愛媛労働局安全衛生労使専門家会議	鋤先業務部長
63	H30. 1. 30	松山市	林災防本部による技能講習内部監査	鋤先業務部長
64	H30. 2. 26	松山市	労働災害防止に係る安全会議	鋤先業務部長
65	H30. 2. 15 ~16	高松市	H29 年度中国・四国ブロック支部長会議	小倉支部長他

財産目録

平成 30 年 3 月 31 日現在

(単位:円)

科目	事項	金額
1. 資産の部		
【流動資産】		10,156,755
現金		28,812
預金		10,127,943
	普通預金 伊予銀行松山駅前支店(1158173)	8,779,159
	普通預金 愛媛銀行本店(0174857)	1,348,784
未収金		0
【特定資産】		7,411,552
全国大会費用積立金	普通預金 伊予銀行松山駅前支店(3521444)	2,411,552
機器備品等積立金	定期預金 愛媛銀行本店	5,000,000
資産合計		17,568,307
2. 負債の部		
【流動負債】		1,108,240
未払金	H28 年度県補助事業に係る安全指導員謝金 愛媛県木材協会事務委託費	811,500
前受金	H30 年度講習受講料	100,440
仮受金		0
預り金		0
未払消費税等	H29 年度事業分	196,300
【引当金】		7,411,552
全国大会費用引当金		2,411,552
機器備品等引当金		5,000,000
【固定負債】		0
負債合計		8,519,792
正味財産		9,048,515

貸借対照表

平成 30 年 3 月 31 日現在

(単位:円)

借方		貸方	
科目	金額	科目	金額
流動資産	10,156,755	流動負債	1,108,240
現金	28,812	未払金	811,500
普通預金(伊予銀行)	8,779,159	未払消費税	196,300
普通預金(愛媛銀行)	1,348,784	前受金	100,440
未収金	0	仮受金	0
仮払金	0	預り金	0
特定資産	7,411,552	引当金	7,411,552
普通預金	2,411,552	全国大会費用引当金	2,411,552
定期預金	5,000,000	機器備品等引当金	5,000,000
		基本金	9,048,515
		繰越剰余金	9,200,261
		当期欠損金	△ 151,746
合計	17,568,307	合計	17,568,307

※林災防本部会計規程が変更になり、一部、勘定科目などが変わっています。

災防団体は一般の会社ではないため、利益・資本金という概念がありません。

ということで、H27 年度までの「利益剰余金」の部は「基本金」になりました。

それに伴い、H27 年度までの「利益剰余金」のうち、定期預金相当分を「引当金」に振り替えました。

利益剰余金(H27 年度まで) = 引当金 + 基本金(H28 年度から)です。

林災防本部会計規程第 59 条により、

毎事業年度における決算上の「剰余金」は翌事業年度に繰り越し、

毎年度における「欠損金」は、前年度基本金を取り崩して補てんします。

損益計算書

自 平成 29 年 4 月 1 日

至 平成 30 年 3 月 31 日

1. 収入の部

(単位:円)

借 方				
科目	予算額	H29 年度 決算額	差引 増減額	摘要
I 事業収入	11,317,000	13,073,416	1,756,416	
1. 講習会収入(技能講習)	2,000,000	1,926,102	△ 73,898	
" (その他講習)	7,500,000	9,192,814	1,692,814	チェーンソー再教育開始
2. 巡回健診負担金収入	1,000,000	1,271,500	271,500	林業巡回特殊健診 受診者負担分
3. 事業収入	200,000	66,000	△ 134,000	図書他販売収入
4. 県補助事業収入	617,000	617,000	0	県プロジェクト事業半額補助
II 事業外収入	251,000	185,584	△ 65,416	
1. 受取利息	1,000	736	△ 264	預金利息
2. 雑収入	250,000	184,848	△ 65,152	労災保険事務手数料
III 基本金取崩	2,000,000	0	△ 2,000,000	
IV 全国大会費用引当金取崩	0	0	0	
収入合計	13,568,000	13,259,000	△ 309,000	

損益計算書

自 平成 29 年 4 月 1 日

至 平成 30 年 3 月 31 日

2. 支出の部

(単位:円)

貸 方				
科目	予算額	H29 年度 決算額	差引 増減額	摘要
I 事業費	8,807,000	8,254,942	△ 552,058	
1. 講習会費(技能講習会費)	850,000	992,406	142,406	
" (その他講習会費)	4,977,000	4,558,595	△ 418,405	
2. 健診負担金	800,000	910,280	110,280	林業巡回特殊健診費用
3. 広報費	46,000	36,000	△ 10,000	
4. 支部活動費	800,000	460,509	△ 339,491	理事会・執行役員会出席旅費 監督署合同安全パトロール他
5. 県補助事業費	1,234,000	1,297,152	63,152	県からの助成金×2
6. 全国大会費用	100,000	0	△ 100,000	
7. 事務委託費	(3,000,000)	(3,500,000)	(500,000)	(木材協会へ)
II 一般管理費	4,761,000	5,155,804	394,804	
1. 事務委託費	2,500,000	2,500,000	0	人件費(木材協会へ)
2. 消耗品費	450,000	273,585	△ 176,415	事務用品費
3. 通信運搬費	70,000	87,950	17,950	切手代他
4. 支払手数料	20,000	28,450	8,450	振込手数料他
5. 会議費	80,000	85,390	5,390	総会資料等
6. 団体負担金	120,000	130,700	10,700	本部大会費用他
7. 賃借料	1,300,000	1,287,156	△ 12,844	講習管理システム 車・パソコン リース料10万×12月 (木材協会へ)
8. 旅費交通費	200,000	560,190	360,190	
9. 雑費	20,000	5,973	△ 14,027	
10. 租税公課	1,000	196,410	195,410	消費税・利息源泉分
支出合計	13,568,000	13,410,746	△ 157,254	

集団指導会、特殊健診促進事業、労働災害再発防止対策事業は国庫補助金からの収入であるため、林災防本部での決算になります。

H26年度までは、各事業収入-各事業支出=0で損益計算書に計上していましたが、H27年度からは「国庫補助金事業収支」として別掲にさせていただきます。

また、予算欄、決算額差異欄に関しましても収支相償であることから予算を立てる必要がないので、割愛させていただきます。

各事業の詳細内容は前頁「事業報告」をご覧ください。

(別掲)

国庫補助金事業収支

自 平成 29 年 4 月 1 日

至 平成 30 年 3 月 31 日

収入の部

支出の部

借方	金額	貸方	金額	摘要
林業巡回特殊健康診断事業収入	901,004	林業巡回特殊健康診断事業費	901,004	事務費+健診費
林業チェーンソー取扱労働者 健診促進事業収入	150,400	林業チェーンソー取扱労働者 健診促進事業費	150,400	調査事務費
「集団指導会」事業収入	450,000	「集団指導会」事業費	450,000	実施回数 6 回
合計	1,501,404	合計	1,501,404	


監 事 の 意 見 書


私達監事は平成29年度の理事の職務の執行状況及び支部の経理状況を監査するため、法令及び支部規約に従い、平成30年4月17日支部長より提出された事業報告書・貸借対照表・損益計算書を監査したので、次のとおり意見をのべます。


- 1 事業報告書は支部の状況を正しく示しているものと認めます。
- 2 貸借対照表及び損益計算書は法令及び公正妥当と認められる会計原則に従い、支部の損益の状況を正しく表示しているものと認めます。

平成30年4月17日

林業・木材製造業労働災害防止協会愛媛県支部

監 事 瀬村 要二郎 印 

監 事 林 満茂 印 

監 事 大森 雄 印 

平成30年度 事業計画案

基本方針

林業・木材製造業においては、国の「日本再興戦略2016」に基づく「農林水産業・地域の活力創造プラン」の実行による、林材業の成長産業化や活性化に期待が寄せられている。このような中、愛媛県においても、主伐期を迎えた人工林の伐採が本格化するに伴い、林業における新規雇用労働者の増加や他業種からの新規事業者の参入等による未熟練労働者や高齢労働者の増加は今後も続くものと見込まれ、林業、木材製造業の労働災害の発生リスクの増大が懸念される。

林業・木材製造業の労働災害は近年、減少傾向にあるが、依然として労働災害の発生割合は高く、死傷年千率(平成28年値)では、林業は31.2で、全産業平均2.2の14.2倍、木材製造業は11.0で、全産業平均の5.0倍であり、他産業に比べて著しく高い状況が続いているため、労働安全衛生の推進が急務となっている。

このようなことから、「第13次林材業労働災害防止計画」の初年度として、同計画の目標達成に向けて、本部と一体となり、安全衛生教育を始めとするさらなる労働安全衛生意識の向上に努めるとともに、国の施策を踏まえた、林業、木材製造業における労働災害防止対策の効果的な取組を行っていく。

1 実践的リスクアセスメント導入のための安全衛生教育訓練事業

実践的リスクアセスメント手法の導入促進・定着を図るため、事業主、安全管理担当者及び労働者を対象に、平成27年度から実施している「実践的なリスクアセスメント集団指導会」を引き続き実施し、労働災害の減少に向けた自主的な安全衛生活動を促進する。

なお、林業向けに、追加版テキストが作成されていることから、再受講者に対する演習のみの指導会も開催する。また、木材製造業向けには、要望に応じて、事業場に出張して行う出前の(集団)指導会も開催する。

①リスクアセスメント集団指導会の開催

5回 120人(林業2地区、木材製造業3地区)

②リスクアセスメント出前(集団)指導会の開催

2回 40人(木材製造業2地区)

2 安全衛生教育事業

林材業における労働安全衛生教育の専門機関として、労働安全衛生意識の向上と、法令等に基づく資格取得の周知啓発に努め、労働安全衛生法令、通達等に基づく技能講習及び安全教育等の講習を実施する。

区 分		回数
技能講習	はい作業主任者	4
	木材加工用機械作業主任者	1
特別教育	伐木等の業務	5
	小型建設機械運転業務	1
	車両系木材伐出機械等運転業務	3
	機械集材装置の運転業務	1
安全衛生教育	刈払機取扱作業者	4
	チェーンソーを用いて行う伐木等の業務従事者	2
	荷役運搬機械等によるはい作業従事者	1
計		22

上記のほか、「緑の雇用事業」、「林業労働力確保支援センター」等関係団体からの要望により、適宜講習を追加実施する。

3 振動障害予防のための特殊健診等の定着促進事業

林業では未だ振動障害に認定される労働者が後を絶たないため、チェーンソー取扱労働者における振動障害の予防と早期発見を図るため、次の事項を実施する。

- ①「林業チェーンソー取扱労働者雇用状況等及び振動特殊健診実施状況調査票」により変動調査と健診状況の把握を行うとともに、受診指導、勧奨及び相談業務を行う。
- ②林業振動障害巡回特殊健康診断を実施する。
(一人親方等に対しては、林業労働災害防止プロジェクト事業を活用)
 - ・実施時期 平成30年12月
 - ・実施対象 7地区 390人
- ③愛媛労働局及び各労働基準監督署と協力して巡回特殊健診の周知及び未受診事業場への受診勧奨を進める。

4 「林材業労働災害防止計画（5カ年計画）」の目標達成に向けた取組の実施

近年の木材製造業における労働災害の発生状況は、死傷年千人率及び度数率ともに製造業の中で突出しており、林業は、国の「第13次労働災害防止計画」では、重点業種として追加される等労働災害の防止が喫緊の課題となっているため、次の事項を実施する。

- ① 林材業労災防止専門調査員及び安全管理士等の専門家を活用し、林業・木材製造業の団体に対し労働災害防止のための指導・援助を行うとともに、林材業における労働安全衛生水準の向上を図る。

- ② 愛媛労働局、愛媛森林管理署及び愛媛県等と連携し、合同安全パトロール実施や発注機関としてのメリットを生かした安全講習会を開催し、労働災害防止策の周知・徹底を図る。

- ③ 林業労働災害防止プロジェクト事業を活用して、安全衛生指導員による事業場への巡回指導を実施し、安全管理体制の充実、作業手順の遵守、労働災害防止対策の周知・徹底を図る。

（平成30年6月～平成31年3月 計100回）

5 労働災害防止大会等への参加

労働安全に功績のあった方々を表彰するとともに安全衛生意識の高揚と安全衛生情報の共有を図るため、会員に対し、全国林材業労働災害防止大会への参加勧奨に努めるとともに、愛媛県においても、愛媛労働基準協会主催の愛媛産業安全衛生大会への協力と参加勧奨に努める。

- ・愛媛産業安全衛生大会の開催
（10月3日（水） 愛媛県松山市）
- ・全国林材業労働災害防止大会の開催
（10月24日（水） 福島県郡山市）
- ・全国産業安全衛生大会の開催
（10月17日（水） 神奈川県横浜市）

平成30年度技能講習・安全衛生特別教育講習計画

	講習科目	実施月日	実施場所
技能講習	はい作業主任者 (法別表 18-16) 受講料(税込) ¥14,503	5月24日(木)～25日(金)	愛媛県森の交流センター (東温市)
		8月22日(水)～23日(木)	
11月14日(水)～15日(木)			
平成31年 2月6日(水)～7日(木)			
	木材加工用機械作業主任者 (法別表 18-1) 受講料(税込) ¥18,360	11月7日(水)～8日(木)	県森連中野事業所 木材流通センター (松山市中野町)
特別教育	小型車両系建設機械運転業務 (則 36-9) 受講料(税込) ¥8,560	6月12日(火)	愛媛県森の交流センター (東温市)
	伐木等の業務 (則 36-8) 受講料(税込) ¥14,580	4月12日(木)～13日(金)	愛媛県森の交流センター (東温市)
		6月13日(水)～14日(木)	
		8月8日(水)～9日(木)	
		10月10日(水)～11日(木)	
1月30日(水)～31日(木)			
車両系木材伐出機械等の運転業務 (則 36-6②③・36-7②) 受講料(税込) ¥33,840	7月18日(水)～19日(木)	愛媛県森の交流センター (東温市)	
機械集材装置の運転の業務 (則 36-7) 受講料(税込) ¥7,509	8月3日(金)	愛媛県森の交流センター (東温市)	
安全衛生教育	刈払い機取扱作業 (基発 66) 受講料(税込) ¥9,180	5月9日(水)	松山流域森林組合 (東温市)
		6月15日(金)	
		8月10日(金)	
10月12日(金)			
伐木等のチェーンソー業務従事者 (基発 260) 受講料(税込) ¥7,920	7月10日(火)	愛媛県林業研究センター (久万高原町)	
	11月13日(火)		
荷役運搬機械等はい作業従事者 (基発 76・148) 受講料(税込) ¥6,943	8月17日(金)	愛媛県森の交流センター (東温市)	

収支予算書(案)

自 平成30年4月 1日

至 平成31年3月31日

1. 収入の部

(単位:円)

借 方				
科目	H29年度 決算額	予算額	差引 増減額	摘要
I 会費収入	0	143,000	143,000	
1.会費収入	0	143,000	143,000	143件×1,000円
II 事業収入	13,073,416	12,483,000	△ 590,416	
1.講習会収入(技能講習)	1,926,102	2,000,000	73,898	
" (その他講習)	9,192,814	8,800,000	△ 392,814	
2.巡回健診負担金収入	1,271,500	1,000,000	△ 271,500	林業巡回特殊健診 受診者負担分
3.事業収入	66,000	66,000	0	図書他販売収入
4.県補助事業収入	617,000	617,000	0	愛媛県林業労災防止プ ロジェクト事業
III 事業外収入	185,584	81,000	△ 104,584	
1.受取利息	736	1,000	264	預金利息
2.雑収入	184,848	80,000	△ 104,848	労災保険事務手数料他
収入合計	13,259,000	12,707,000	△ 552,000	

収支予算書(案)

自 平成 30 年 4 月 1 日
至 平成 31 年 3 月 31 日

2. 支出の部

(単位:円)

貸 方				
科目	H29 年 決算額	予算額	差引 増減額	摘要
I 事業費	8,254,942	7,487,000	△ 767,942	
1. 講習会費(技能講習会費)	992,406	900,000	△ 92,406	
〃 (その他講習会費)	4,558,595	4,108,000	△ 450,595	
2. 健診負担金	910,280	910,000	△ 280	林業巡回特殊健診費用
3. 広報費	36,000	35,000	△ 1,000	
4. 支部活動費	460,509	300,000	△ 160,509	理事会・執行役員会出席 旅費他
5. 県補助事業費	1,297,152	1,234,000	△ 63,152	県からの助成金×2
6. 事務委託費	(3,500,000)	(3,000,000)	(△500,000)	(木材協会へ)
II 一般管理費	5,155,804	5,220,000	64,196	
1. 事務委託費	2,500,000	2,500,000	0	人件費(木材協会へ)
2. 消耗品費	273,585	300,000	26,415	事務用品費
3. 通信運搬費	87,950	100,000	12,050	切手代他
4. 支払手数料	28,450	30,000	1,550	振込手数料他
5. 会議費	85,390	100,000	14,610	総会資料等
6. 団体負担金	130,700	130,000	△ 700	本部大会費用他
7. 賃借料	1,287,156	1,300,000	12,844	講習管理システム 車・パソコン リース料(木材 協会へ)
8. 旅費交通費	560,190	550,000	△ 10,190	
9. 雑費	5,973	10,000	4,027	
10. 租税公課	196,410	200,000	3,590	消費税・利息源泉分
支出合計	13,410,746	12,707,000	△ 703,746	

